

特集

障がい者雇用 「共生社会」を実現する 企業づくりを!

DOYUトピックス

新たな日本チャンピオン誕生

川崎新田ボクシングジム

かながわPOWER

信亜装飾有限公司

SCHEDULE

※日程変更の可能性もあります。 e.doyuをご覧ください。

4月



マークの行事はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。TEL 045 (222) 3671

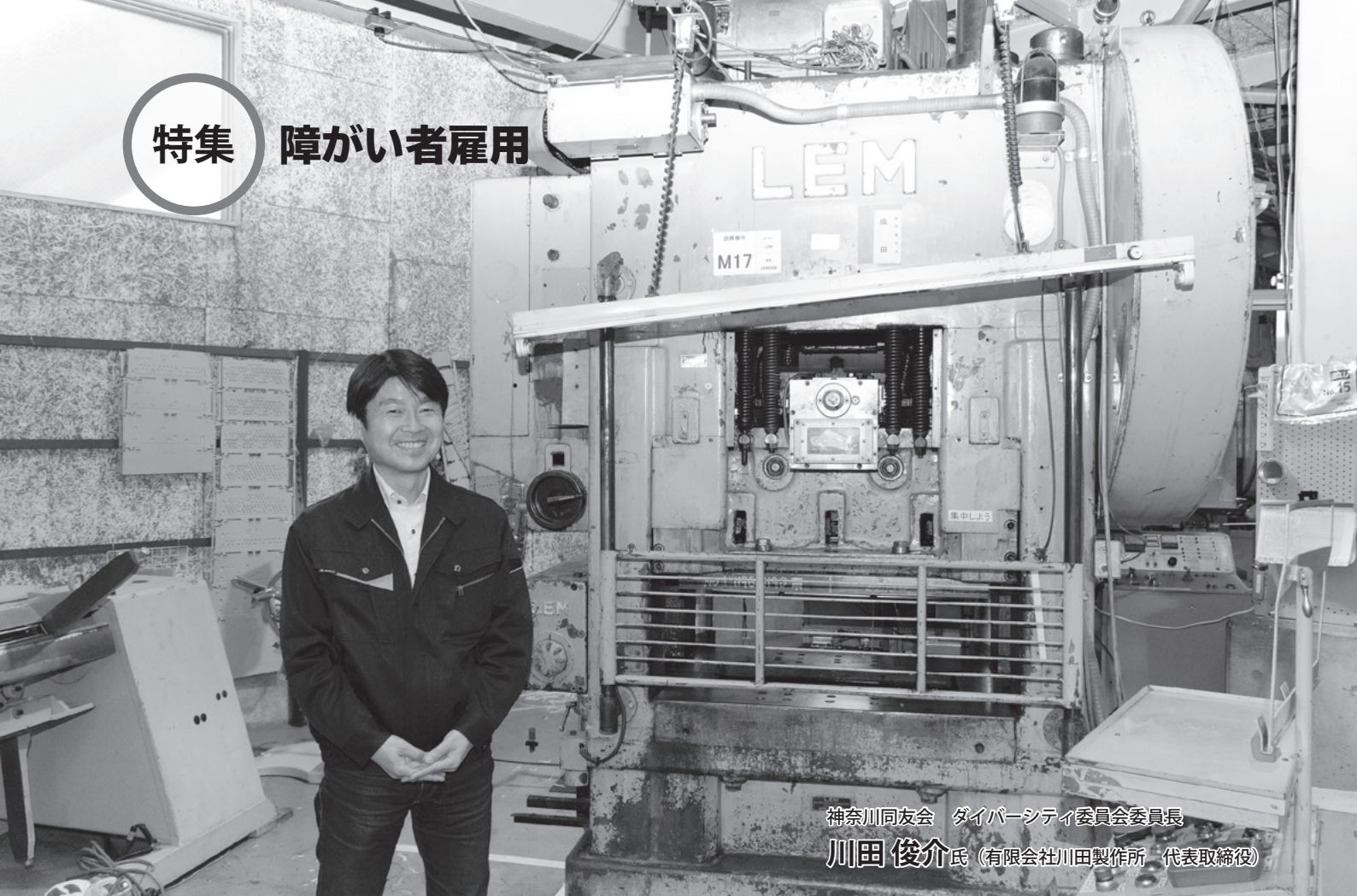
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
			1 先負 合同入社式 求人委員会	2 仏滅 正副代表理事会	3 大安 横浜ブロック 幹事会	4 赤口
5 先勝 たま田園支部幹事会 県央支部幹事会 川崎支部幹事会 県南支部幹事会	6 友引 相模原支部幹事会	7 先負	8 仏滅 求人委員会 経営指針作成部会①	9 大安 新入社員研修会	10 赤口	11 先勝
12 先負	13 仏滅 関東学院大学講義① 経営戦略研究会	14 大安 理事会	15 赤口 求人委員会 経営指針作成部会②	16 先勝 たま田園支部例会■👍	17 友引	18 先負
19 仏滅 横浜ブロック会議 小田原支部幹事会	20 大安 関東学院大学講義②	21 赤口 定時総会	22 先勝 求人委員会 経営指針作成部会③	23 友引 組織委員会 同友会を知る為のオリエン テーション (予定)■👍	24 先負	25 仏滅
26 大安	27 赤口 関東学院大学講義③	28 先勝	29 友引 昭和の日	30 先負		

5月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
					1 仏滅	2 大安
3 赤口 憲法記念日	4 先勝 みどりの日	5 友引 こどもの日	6 先負 求人委員会 正副代表理事会 経営指針作成部会④	7 仏滅 横浜ブロック幹事会	8 大安 川崎支部新旧 幹事会予定 たま田園支部 幹事会	9 赤口
10 先勝 相模原支部幹事会	11 友引 中同協幹事会 関東学院大学講義④ 県央支部幹事会	12 仏滅 理事会	13 大安 求人委員会 経営指針作成部会⑤	14 赤口	15 先勝	16 友引
17 先負 横浜ブロック会議 小田原支部幹事会	18 仏滅 関東学院大学講義⑤ 経営戦略研究会	19 大安 横浜各支部総会&横浜プロ ック特別例会■👍	20 赤口 求人委員会 経営指針作成部会⑥	21 先勝 組織委員会 同友会を知る為のオリエン テーション (予定)■👍	22 友引	23 先負
24 仏滅 川崎支部・たま田園支部合 同総会■👍	25 大安 関東学院大学講義⑥ 県央支部総会■👍	26 赤口 小田原支部総会■👍	27 先勝 求人委員会 経営指針作成部会⑦	28 友引 相模原支部例会■👍	29 先負	30 仏滅
31 大安 財務委員会						

特集

障がい者雇用



神奈川同友会 ダイバーシティ委員会委員長

川田 俊介氏（有限会社川田製作所 代表取締役）

多様な人材の雇用推進を図ることで 「共生社会」を 実現する企業づくりを！

経営者であれば、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務がありますし、障害者雇用については当然知っていることでしょう。そもそも企業には、障害の有無にかかわらず、希望や能力に応じ、誰もが職業を通じて社会参加ができる「共生社会」を実現していくことが求められています。

障害者の雇用促進等に関する法律（通称 障害者雇用促進法）では、「すべての事業主に従業員の一定割合（＝法定雇用率）以上の障害者を雇用すること」を義務付けています。これを「障害者雇用率制度」といいますが、民間企業ではこれまで2.2%だったのが、法改正により令和3年3月から2.3%になりました。例えば、常時雇用している

労働者が100人の企業の場合、2人以上の障害者雇用義務があることになります。（小数点以下は切り捨てになります。）

更に、障害者を雇用しなければならない民間企業の事業主の範囲も、従業員が45.5人以上から、43.5人以上の事業主に広がりました。そのため、これまで非対象の事業主であると認識されていた企業の方も、障害者の雇用義務が生じるようになりました。

そこで、今回は神奈川県中小企業家同友会 ダイバーシティ委員会委員長であり、自社でも障害者雇用を実践している川田俊介氏（有限会社川田製作所 代表取締役社長）に、お話を伺いました。



人を生かす 経営を目指す

民間企業に雇用されている障がい者の数は56.1万人（令和元年6月1日現在）で、16年連続して雇用数は増え続けています。

障がい者を雇用することは、共生社会を実現できるだけでなく、企業側にも様々なメリットが見込めるようです。

まず、障がい者の特性を強みとして捉え、合致した活躍の場を提供することで、貴重な労働力の確保が見込めます。また、障がい者が能力を発揮できるよう職場環境の改善やコミュニケーションの活性化を図る事で、他の従業員にとっても安全で働きやすい職場環境が得られます。

ただし、「障害者雇用率制度」の上での障がい者は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所有者を実雇用率の算定対象とすると定義されています。障がい者雇用に関する助成金については、手帳を持たない統合失調症、そううつ病（そう病、うつ病を含む）、てんかんの方も対象となり、ま

たハローワークや地域障害者職業センターなどによる支援においては、「心身の障害があるために長期にわたり職業生活に相当の制限を受け、又は職業生活を営むことが著しく困難な方」が対象になっています。

事業主は、募集・採用において、障がい者に対して障がい者でない者と均等な機会を与えなければならず、賃金・教育訓練・福利厚生その他の待遇について、障がい者であることを理由に障がい者でない者と不当な差別的取扱いをしてはならない（障害者雇用促進法第34～35条）と定められています。また、事業主は、障がい者と障がい者でない者との均等な機会の確保の支障となっている事情を改善するため、募集・採用に当たり、障がい者からの申出により障がい者の特性に配慮した必要な措置を講じなければならず、障がい者である労働者と障がい者でない労働者との均等待遇の確保や、障がい者である労働者の能力発揮の支障となっている事情を改善するため、障がい者の特性に配慮した、施設整備、援助者の配置などの必要な措置を講じなければならないとも定められています。（障害者雇用促進法第36条の2～36条の4）

「大変そう…」と、思ってしまいますが、一方、障がい者を雇用する企業の負担を減ら

すため、助成金や低利の貸付制度なども各種用意されています。週10時間以上20時間未満の障がい者を雇用する事業主に対する特例給付金制度（令和2年4月1日より実施）、政策金融公庫による低利貸付「働き方改革支援資金」、不動産取得税の軽減措置、固定資産税の軽減措置、助成金の非課税措置（法人税・所得税）などがあります。

川田製作所が 実施している 「みんな塾」

とはいうものの、実際はどんな過程を踏むと、スムーズに障がい者雇用ができるのでしょうか？

これには、ハローワークや地域障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターなどの支援機関との連携が推奨されています。まずは、社員研修の実施や、障がい者に対する職場実習の受け入れなどが第1歩になるようです。

神奈川同友会 ダイバーシティ委員長の川田俊介氏が代表を勤める川田製作所では、どのように障がい者雇用をすすめていったのでしょうか？

有限会社川田製作所で障がい者雇用を始めたのは、川田氏の父である先代からのこと。川田俊介社長が、それまで勤めていたIT企業を退社して川田製作所に入社したのは今から10年前のことですが、社長に就任したのは昨年のことです。入社当初は、障がい者への接し方に戸惑いもあったようです。そこで、入社後4年経った頃に、同友会に入会し、障がい者雇用について勉強を始めました。

障がい者とひとくちに言っても、身体障がい、知的障がい、発達障がいと多様な障がいがあり、身体障がい1つとっても、障がいの箇所によっても、その特性は様々です。1人1人に個別の対応が必要と言っても過言ではありません。その反面、ある面では健常者をしのぐほどの能力を備えていることもしばしばあります。

川田製作所で現在雇用しているのは、従業員17名のうち、障がい者手帳を持っている方が5名、外国人社員が4名です。

障がい者雇用の継続には、様々な苦労があり、ダイバーシティ委員会に入って勉強を重ねたと語ります。

障がい者を雇用する場合、それぞれの特性を生かす仕事についてもらうということがもちろん大切なのですが、それぞれの特性を見

事業主区分	法定雇用率	
	令和3年2月まで	令和3年3月1日以降
民間企業	2.2% ⇒	<u>2.3%</u>
国、地方公共団体など	2.5% ⇒	<u>2.6%</u>
都道府県などの教育委員会	2.4% ⇒	<u>2.5%</u>

※ 障害者を雇用しなければならない民間企業の事業主の範囲は、労働者45.5人以上の事業主です。2.3%となった際には、対象となる事業主の範囲は、労働者43.5人以上に広がります。

法定雇用率（厚生労働省「障害者雇用のご案内」より抜粋）



極めるのがなかなか難しいという面もあります。また、障がいのある方と接する機会がこれまであまりなかった他の社員に、障がい者に対する理解を深めてもらうことも重要なポイントです。

そこで、それを解決するために川田製作所で実践しているのが、「みんな塾」です。これは、障がいがある人も、外国人も、その他の社員も、みんなが先生になって“教え合う場”です。例えば、障がい者は自己紹介をします。自分の障がいがどんな障がいで、どんなことが苦手で、どんなことが得意なのかを発表してもらいます。すると、他の社員達は、どんな風に接すればいいのか、その方の障がいに対する理解が深まります。

以前、発達障がいの当事者が発表してくれた資料がとても良く出来ていて、資料づくりが得意なことに皆が気づいたという事例もあったそうです。

また、ある社員が動画を利用して、作業の工程を説明したこともありました。すると、障がいのある方にも作業の仕方がよくわかっ

ただけでなく、その動画はどうやって作るのかといったことに皆の興味が広がり、動画の作り方セミナーにまで発展したこともあったそうです。そこには、互いに高め合う関係性が築かれています。

まずは職場実習の 受け入れから

ところで、経営者の皆様にも障がい者に接したことがなく、障がい者雇用に戸惑う方も多いようです。

「障がい者と接する機会がないことが、実は障がい者雇用の高い壁になっています。」と、川田氏。

「経営者自身が障がい者の方をどう思っているのか、職場の皆さんの受け入れ体制ができていないのかというのは、障がい者雇用のとても重要なポイントです。

そこで、提案したいのが、障がい者の職場実習の受け入れです。1日でも1週間でもいいので、一度実際に職場で受け入れてみてはいかがでしょう。そうすることで、経営者の方や職場の社員さんたちの理解が大幅に促進されます。」

川田氏が委員長を務めるダイバーシティ委員会では、同友会会員宛てに毎年1回実習受け入れの可否のアンケートをしています。昨年は90社以上から回答を得ており、アンケートで前向きな回答をしてくれた会員企業には、個別にダイバーシティ委員が訪問して、障がい者の職場実習について説明を行い、受

け入れを促進しています。

「同友会のホームページ右側にあるバナー広告に職場体験の協力企業マップが掲載されているのをご存じですか?」と、川田氏。

受け入れ可能な企業は、公開されています。より多くの企業に登録をお願いしたいと川田委員長は語ります。

厚生労働大臣 認定制度 「もにす」とは

今年度から、中小企業の障がい者雇用の取り組みを促進するために、障がい者雇用に関する優良な中小事業主（従業員300人以下）に対する認定制度が新たにできました。「障がい者雇用優良中小事業主認定マーク（愛称：もにす）」です。認定を受けた事業主は、厚生労働大臣が定めるこの認定マークを自社商品や広告などに付けることができます。これにより、障がい者雇用の取り組みが優良であることを広くPRすることができるほか、日本政策金融公庫による低利融資や地方公共団体の公共調達などにおける加点を受けることができます。

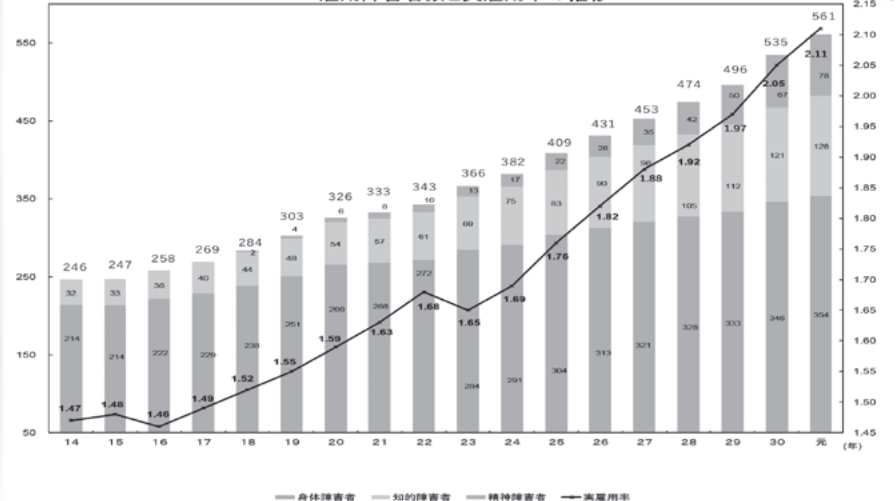
認定事業主になるためには、雇用不足数がゼロで、障がい者1人以上を雇用し、障がい特性に配慮した環境作りなどの評価項目毎の採点が一定以上の得点である必要があります。認定申請は、都道府県労働局またはハローワークにて受け付けています。

「もにす」という愛称は、「共に進む」という言葉と、企業と障がい者が共に明るい未来や社会に進んでいくことを期待して名付けられました。

このように様々なメリットも用意され、国を挙げて推進されている障がい者雇用ですが、まずは、ダイバーシティ委員会の例会に参加し、障がい者雇用について学んでみる所から始めてみてはいかがでしょうか。



雇用障害者数と実雇用率の推移



雇用障がい者数と実雇用率の推移（厚生労働省「障害者雇用のご案内」より抜粋）

（取材・文／ODCatalyst 本木和子 写真／（有）明和企画 野垣博文）

*厚生労働省＜障害者雇用のルール＞https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/jigyounushi/page10.html

*厚生労働省＜障害者雇用のご案内＞<https://www.mhlw.go.jp/content/000691446.pdf>

経営者の想いと、働く人々の気持ちをつなぐ 「社会保険労務士法人 つむぐ」 新規設立

横浜北支部所属の堀内れい子社会保険労務士事務所 堀内れい子氏が、2021年2月1日、新たに「社会保険労務士法人 つむぐ」を立ち上げました。

堀内氏は、これまで約10年間社会保険労務士事務所を1人で運営してきましたが、この度、尊敬する社会保険労務士仲間の方と二人で新たに「社会保険労務士法人 つむぐ」を設立することになりました。

法人名の「つむぐ」という名前の由来は、「経営者の『想い』と働く方々の『気持ち』を1本の糸にして紡いでいくことで、大きくて、強く美しい布（組織）になるようお手伝いをしていく」ということから付けられた名前です。「法律に強い社会保険労務士」と「人の想いを形にすることが得意な社会保険労務士」。得意分野の違うお二人が、一つの会社となることで大きな強みになっています。

さらに、同友会のご縁から、同じ横浜北支部会員 林 充之氏の税理士法人YMG林会計との業務提携も行われています。税務分野のフォローもできることで、会社としての強みが1つ増えています。今後は、一緒にセミナーなども行っていくようです。

ところで、社会保険労務士に依頼をするときには「就業規則を見直したい」「36協定について相談したい」など、具体的なところまで考えをまとめてから…と、思っている経営者の方々も多いようですが、堀内氏は「経営者の困りごとを、経営者と社会保険労務士が一緒になって解決していきたい」と語ります。「こんなに社員に対して考えているのに、どうして想いが届かないのだろう…」などと悩んでいる経営者の方は、ぼんやりとした「困った」を形にして解決していくお手伝いをしてもらえます。



「経営者と社員の関係がこじれてしまい、いわゆる『会社の病気』状態になってしまったときには弁護士などに依頼した方が良いですが、その手前で予防するのが社会保険労務士である私たちの仕事です。」と、堀内氏。

コロナ禍で社員との関係に不安があるという方は、相談してみてもいいかもしれません。

〈取材・文／（株）ハマ企画 松村千代
写真／（有）マス・クリエイターズ 中林正幸〉

会社情報

社会保険労務士法人 つむぐ
代表特定社員 堀内れい子
横浜市緑区十日市場町861-6
TEL：045-482-3346
URL: <https://sr-tsumugu.jp/>

川崎新田ボクシングジムに 新たな日本チャンピオン誕生

去る1月22日、川崎新田ボクシングジムに新たな日本チャンピオンが誕生した。古橋岳也（ふるはし がかや）選手だ。

古橋選手がボクシングを始めたのは16歳、高校生の頃。この川崎新田ボクシングジムからのスタートだった。ボクシングを始めた頃、アマチュア時代の最初の試合はKOで負け、そのまま救急車で病院に運ばれたという。その時、古橋選手は「身体も問題なく、無事でほっとした」そうだが、「ショックを受けたのは、新田会長をはじめ、スタッフなど周りの方でしたよ」と笑いながら思い出話をしてくれた。

プロ試験合格後は8戦8勝の負けなし。そのまま東日本新人王にもなり、順調な滑り出した古橋選手だが、その後は10戦5勝。プロの壁に苦労した。

日本チャンピオンに挑戦

古橋選手が日本チャンピオンに挑戦するのは、今回で3度目。最初の挑戦は2015年。結果は引き分けだった。引き分けの場合は王座防衛になるそうで、惜しくも日本チャンピオ

ンを逃した。しかも、この時の対戦相手はのちの世界チャンピオンだったそう。

2度目の挑戦は2016年。最終ラウンドとなる10ラウンドでTKO負けを喫し、力の差を思い知らされた。この時は、仕事もやめ、絶対にチャンピオンになるという思いで挑戦していただに、本当にショックだったという。だから、今後もボクシングで食べていこうかを真剣に考え、悩んだ。だが、ボクシングを続ける事に決めた。

そして、2度目の挑戦から5年後の2021年1月、3度目の日本チャンピオン戦に挑んだ。今度は見事TKOで勝利し、ついにスーパーバンタム級日本チャンピオンに輝いた。

生まれも育ちも川崎市 川崎市のジム所属初の日本チャンピオン

古橋選手は地元川崎市出身。川崎市生まれ、川崎市育ち、川崎市のジム所属で初の日本チャンピオンの誕生だ。現在の川崎新田ボクシングジムには、日本チャンピオンが不在だった事もあり、今回の日本チャンピオン誕生を新田渉世会長はとても喜んでいる。



だが、喜んでばかりもいられない。古橋選手は、現在、防衛戦を控えているという。無事防衛を果たして、更なる飛躍に向かってほしいと願うばかりである。

〈取材・文／（有）デザインスペースマジック 佐藤慎治〉

会社情報

**有限会社ホープフル
川崎新田ボクシングジム**
川崎市多摩区登戸2929
TEL & FAX：044-932-4639

新しい大型補助金の公募が始まります

中小企業向け補助金はこれまでにいろいろとありましたが、3月に新しい大型の補助金の公募が始まる予定です。この記事が掲載される時には公開されているかもしれませんが…。

企業向けの補助金といえば、中国の巨額補助金が問題視されています。これまでの例で言えば、鉄鋼業界に多額の補助金を提供した結果、中国の鉄鋼業が世界の脅威となっています。公表されていませんが中国は現在でも、半導体、工作機械、新エネルギー、通信機器などに多額の補助金をつぎ込んでいます。韓国では、中小ベンチャー企業に対して、税制支援や融資、補助金対策などが行われています。

このような状況下で、日本政府は危機感を持って企業への支援を検討しています。その表れとして、令和2年度の補正予算と令和3年度の予算で企業への補助金の大幅な増額を計画しています。企業側も補助金に対する認識が増しており、最近では補助金への応募件数が増えています。

一例をあげると、令和2年度のものづくり補助金の公募と採択の実績は下表のとおりでした。

締切回	採択日	応募件数	採択件数	採択率
1次	令和2年4月28日	2,287	1,429	62.5%
2次	令和2年6月30日	5,721	3,267	57.1%
3次	令和2年9月25日	6,923	2,637	38.1%
4次	令和3年2月18日	10,312	3,178	30.8%

この表で分かるように、毎回応募数が増えていったため採択率は低くなってきています。

今回始まる補助金は「事業再構築補助金」という名前で、最高1億円の新しい大型補助金です。新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組を行う企業の新たな挑戦を国が支援します。公募開始は3月の見込みです。補助額と補助率は次のようになっています。

【通常枠】：補助額

100万円～6,000万円 補助率 2／3

【卒業枠】：補助額

6,000万円超～1億円 補助率 2／3

卒業枠というのは、中小企業を卒業するという意味なのでしょうか？

事業計画を認定経営革新等支援機関や金融機関と策定し、一体となって事業再構築に取り組む中小企業等が対象です。応募の条件は、直前6カ月間のうち任意の低い3カ月の合計売上高がコロナ以前の同3カ月の合計売上高と比較して、15%以上減少している企業となっていますが、比較的低い条件となっています。

補助対象経費は、建物費、建物改修費、設備費、システム購入費、外注費、研修費、専門家経費、技術導入費、広告宣伝費・販売促進費などとなっており、ものづくり補助金の内容に建物費、建物改修費が加えられた内容となっています。このため、新分野展開に伴って建物を建設・改修を行う場合には、大きな支援となります。

今年の1月28日、参院本会議で令和2年度第3次補正予算が可決成立しましたが、その中に事業再構築補助金が組込まれており、実に1兆1,485億円もの多額の予算が成立しました。

この補助金の活用例としては次のようなものが考えられます。

- ★飲食店において、オンライン専用の注文サービスを新たに開始し、宅配や持ち帰りの需要に対応させる。
- ★弁当販売において、新規に高齢者向けの食事宅配事業を開始する。
- ★航空機部品を製造していたが、医療機器部品製造事業を新規に立上げる。
- ★これまで行っていなかったコインランドリー事業を新しく始める。

この種の補助金を申請する場合の書類作成とか、採択された後の諸手続きなどが煩わしいと考えて、申請をためらっている企業の社長さんがいます。しかし考えてみてください。1,000万円の利益を上げるためには、製造企業であれば1億円くらいの売上げを上げなければなりません。それを思えば少々の手数がかかっても補助金の活用をご検討ください。

最近は申込みが増えて補助金の採択率が低下し、パスさせるのが難しくなっています。申請書の作成で、審査員の採点を高くするためのコツをいくつかご紹介しましょう。

- ★審査員が読んですぐに理解できるように、やさしい文章で書く。
- ★写真やイラスト、グラフ、表などを多用して、イメージが分かるようにする。
- ★補助事業の目的、目標、手段を明確に表示する。
- ★製品や技術の革新性、新規性、優位性を明確に書く。

補助金の内容の詳細は、ネットで「事業再構築補助金」で検索して、経済産業省や中小企業庁のウェブサイトをご覧ください。

ローズマインド株式会社
代表取締役 香川 哲（中小企業診断士）

TEL 0465-44-1020
Eメール kagawa@s.email.ne.jp
URL <https://lordsmind.com/>

ローズマインド株式会社は経済産業省認定の経営革新等支援機関で、この補助金の相談・支援を承っています





※一部の会合は実際会場に集まるリアル形式とオンライン会議のZoom形式の併用で行いたいと思いますが、緊急事態宣言期間が続く場合はZoom形式のみの開催予定となります。
※会場は変更の可能性がございますので詳しくはe.doyuをご確認ください。

たま田園支部

4月16日(金)午後6時30分～

テーマ：例会報告プレミアム
報告者：2020年度たま田園支部会員報告者
場 所：てくのかわさき&Zoom
会 費：無料（懇親会は別途）

申込みはこちら



【その他のセミナー】

同友会を知る為のオリエンテーション

4月23日(金)午後6時30分～

場 所：神奈川中小企業センタービル&Zoom
会 費：無料

申込みはこちら



横浜中央支部

2月17日(水)午後6時30分～

テーマ：DXって何だろう？それって中小企業に必要なの？～あなたの会社は「現状維持」それとも「変化」どちらを選択するのか？～
ナビゲーター：(株)応用ソフト開発
代表取締役 鈴木克彦氏（川崎支部）
場 所：神奈川中小企業センタービル（リアル&Zoom含）

報告はこちら



相模原支部

2月19日(金)午後6時30分～

テーマ：ホントに共育ちになっているのか？
社員教育の苦悩と取り組み
報告者：(株)ワイエムジーソフト 代表取締役 軍司 敦氏
場 所：ユニコムプラザ相模原（リアル&Zoom含）

報告はこちら



たま田園支部

2月19日(金)午後6時30分～

テーマ：自社の現状と課題を語る！！
(有)さんえん 井田英彰氏
(株)レスポンス 松村剛一氏
(株)SOERUTE 山上剛史氏
税理士法人誠和コンサルティング 浅井晃一氏
弁護士法人ASK 新百合ヶ丘オフィス 山岸敦志氏
社会保険労務士事務所リズム 菊川洋平氏
プロジェクト上昇気流 小林英二氏
場 所：てくのかわさき（リアル&Zoom含）

報告はこちら



湘南支部

2月16日(火)午後6時30分～

テーマ：無限に広がる将来への展望
～ミエルカって何？ちょっと体験してみませんか？～
報告者：じぶんsmile 代表 林 英奈氏
場 所：藤沢商工会館ミナパーク（リアル&Zoom含）

報告はこちら



県南支部

2月16日(火)午後6時30分～

テーマ：事業革新は自己変革から！
～社員とともに厳しい時代を乗り越える～
報告者：(有)荒井電気工事 代表取締役 荒井昭貴氏
場 所：横須賀市産業交流プラザ（リアル&Zoom含）

報告はこちら



川崎支部

2月26日(金)午後5時00分～

テーマ：2人の経営者が熱く語る！理想の会社への新たなチャレンジ！
～本音で語る経営変革の第一歩！～
報告者：フラットパートナーズ会計事務所
代表税理士 平井慎一郎氏
誠建産業(株) 代表取締役 吉田誠司氏
場 所：川崎市産業振興会館（リアル&Zoom含）

報告はこちら



小田原支部

2月15日(月)午後6時30分～

テーマ：小さな企業でも世の中に貢献したら…
～流れに身を任せ…～
報告者：(株)FCC 代表取締役 深澤正司氏
場 所：おだわら市民交流センターumeco（リアル&Zoom含）

報告はこちら



県央支部

2月25日(木)午後6時30分～

テーマ：選ばれる企業を目指して！
～「働き方改革」「健康経営」の取組～
講 師：三井住友海上海上火災保険株式会社
営業推進部法人開発室次長
三井住友海上経営サポートセンター
経営リスクアドバイザー 五十嵐朋人氏
場 所：大和市文化創造拠点シリウス（リアル&Zoom含）

報告はこちら



【その他のセミナー】

ダイバーシティ委員会

2月12日(金)午後6時00分～

テーマ：「障害者福祉部会」発足会
場 所：神奈川中小企業センタービル（リアル&Zoom含）

報告はこちら



Hi! Hi! Hi! 会員訪問

小田原市栄町1-5-1-510
URL: <https://odcatalyst.com/>

ODCatalyst 代表 本木 和子 (小田原支部)

「ODCatalyst (オーディカタリスト)」は、従業員の能力開発や職場の活性化、社内コミュニケーションを向上させたい、といった様々な課題に悩む経営者に寄り添う支援をしている会社です。社名のODは組織開発の略、Catalystは元々「触媒」の意味ですが、組織作りにおいて周りを「促進する」、「可能にする」という意味で名付けられました。

代表の本木和子さんは、平塚市出身の組織人事&キャリアの専門家です。長年外資系企業で人事責任者として勤務し、2017年秋に小田原市に転居。翌年に退職し、独立起業しました。現在は、人や組織に関するコンサルティングや研修講師、従業員や働く個人向けのキャリア相談のほか、従業員の離職防止など経営者の課題解決なども行っています。

「現場経験豊富な外部人事部長だと思って、ぜひ遠慮なく声をかけて下さい。」と、本木さん。現在は小田原市女性の活躍推進協議会の委員も委嘱され、地元の金融機関での研修や講演など、活躍の場が広がっています。Zoomも含めて、新しい出会いが続く毎日がとても充実していると語ってくれました。



〈訪問取材〉／(有)テラーマックス 外木宏明

神奈川県中小企業家同友会

全県例会・第58回定時総会オンラインのご案内

昨年度、コロナ禍という未曾有の経済危機の中において、「私たちは、同友会のあらゆる可能性を最大限に生かし、健全な経済活動を通じて少しでも社会に貢献し必要とされる企業になります」の基本方針を掲げて同友会運動を進めて参りました。

年度をまたいでも苦しい厳しい状況は続くことと思いますが、ここで一度立ち止まり、心を亡くすことなく幸福について考えていきたいと思います。

全県例会・第58回定時総会では、昨年度の定時総会でお招きする予定でした慶應義塾大学の前野隆司先生をあらためてお招きして、社員と社会を幸せにする経営について学びを深めていきたいと思います。

ご多用のところと存じますが、皆様のご参加をいただけますようお願い申し上げます。

●スケジュール予定

※受付開始 (午後2時30分から)

①第1部総会議事

(午後3時00分～4時00分)

②第2部記念講演&参加者同士の交流

(午後4時10分～7時10分)

●会場 オンライン (Zoom)

●参加費 無料

※参加お申込みをいただきましたらZoomのID等を後日お送りさせていただきます。

●申込締切

最終締切 4月19日(月)

日時 2021年

4月21日
(水)

【記念講演】テーマ

「働き方改革と幸福学」

～社員と社会を幸せにする経営とは!?～

講師：慶應義塾大学大学院

システムデザイン・マネジメント研究科

教授 前野 隆司氏



幸せな社員は不幸な社員よりも創造性が3倍高く、生産性が30%高く、欠勤率が低く、離職率が低い等、従業員幸福度が会社のパフォーマンスに直結することが知られています。これらの科学的知見を紹介するとともに、従業員と社会を幸せにしている優れた経営の事例について学びます。

【プロフィール】山口県出身。1984年東京工業大学卒業、1986年同大学修士課程修了。キャノン(株)、慶應義塾大学理工学部を経て現職。専門分野：人間システムデザイン(社会・コミュニティ、教育、地域活性化、農業、NPO、ヒューマンインタフェース、認知科学・哲学等)。著書：「思考脳のつくり方」(角川新書)「幸せのメカニズム」(講談社)等多数。

お問合せ先 神奈川県中小企業家同友会事務局まで TEL 045-222-3671

かながわ AREA ネットワーク

第4回 横浜みなと支部

活気あふれる繋がり作り お互いの強みを活かす 「みなと結の会」スタート!

横浜みなと支部は、横浜支部から2017年度に誕生した新しい支部です。人数の増えた横浜支部をスリム化し、会員間の顔の見える関係作りをしようと、先行して横浜みなと支部ができ、その後、横浜中央支部、横浜北支部の3つの支部に分かれました。その中で、横浜みなと支部の人数は120名ほど。土業や個人の方が多く、色々な分野の専門家がいますのが特徴です。

さらに、もっと少人数で活動しようと、支部内を関内エリア（中区）、上大岡・杉田エリア（金沢区、磯子区、港南区、南区）、戸塚エリア（戸塚区、栄区、泉区）の3つのエリアに分け、小グループでの活動も行っています。

熱く、暑く、決める活動方針

同友会の運営は、けっして独裁ではありません。「自主、民主、連帯の精神」です。ここ横浜みなと支部でも、井出哲郎支部長（伝馬知的財産事務所 横浜オフィス代表）をはじめ、幹事や同友会を熱く語る暑苦しいメンバーが、会員間の繋がりを増やし活気溢れる支部活動をするために、スローガンや心得を定めて運営しています。

【2020年度の支部スローガン】

「悩みがあるから前進できる、前進する勇気を会員スクラムで！」

【横浜みなと支部心得】

「良い会社」「良い経営者」「良い経営環境」を探索すべく集まった異業種仲間が、互いに学びを最大化して明日からのエネルギーをチャージできるよう、以下のスタイルを心がけます。

1. 参加者は立場年齢を超えてみな平等
1. 平等だから本音で語れる
1. 自分のことを知っているのは他人である
1. 本音で語れる仲間がいることに感謝

少人数での学びの会「みなと結の会」始めました

ちょっとした困りごと、ちょっとお得な情報が得られる活動として、横浜みなと支部には、少人数での学びの会「みなと結（ゆい）の会」があります。土業の方が多く在籍する横浜みなと支部ならではの活動で、土業だけでなく各種専門家の会員が知識を活かして先生となり、新しい情報や市場動向などのセミナーを行って、会員間で学び合う会です。ここでは、参加者に経営のヒントが見つかるだけでなく、教える方はビジネスに繋がることもあるようです

また、「みなと結の会」は、新会員と既存会員との交流も目的の

関内エリアの幹事さん



戸塚エリアの幹事さん



上大岡・杉田エリアの幹事さん



1つになっています。現在は、少人数でオンライン（Zoom）を使い、月1回のペースで開催しています。

【みなと結の会の3つの特徴】

- 提供するものは、聞くだけの受け身の学びではなく、アイデアや次の一手を「ひねり出す」考える力に重きを置きます。そして、実際の仕事を通して、共稼（共に稼ぐ）ことにこだわります。
- 各セミナーをリードするのは、最前線で奮闘するあらゆる業界の専門分野のプロたちと、最新情報から知って得するマメ知識などまでを様々な角度から学んでいきます。一人で学ぶのは退屈ですし、一人で出せる実績には限界があります。だからこそ共学にこだわります。
- みなさんつながる「場創り」「コミュニティ創り」にも力を入れます。SNSを通じてサポートページの充実にも取り組みます。新しい日常でもあるオンラインを舞台に、新しいプラットフォームを共創していきましょう。

幹事はみんな仲が良い

同友会での幹事の主な役割は、例会作りや、まだ同友会に慣れていない新会員さんへの声掛けなどです。幹事会を月1回開催し、例会作りメンバーでの打合せも行います。1つの例会を作り上げるには、プレ報告など3回は綿密に打合せを行います。こうして一緒に活動していると、自然と仲良くなります。横浜みなと支部では、飲みに行ったり、悩みを相談したりと、仲良く楽しく活動しています。

相談できる仲間ができるのは、幹事の役得です。幹事の仕事は忙しいけれど、組織としての運営方法が身に付くだけでなく、リーダーシップの練習にもなります。ただ今、横浜みなと支部では幹事会員を熱烈募集中です。

横浜みなと支部のみなさん！ 同友会を自社の経営に活用するためには、まず自社のことを他の会員さんに知ってもらうことが重要です。声を掛けていただければ、支部心得を体現した激熱の幹事があなたの会社にお邪魔し、明日からのエネルギーチャージをお手伝いします！

担当地域：横浜市中区、金沢区、磯子区、港南区、南区、戸塚区、栄区、泉区
支 部 長：伝馬知的財産事務所 横浜オフィス 井出哲郎氏
会 員 数：122名（2021年2月12日現在）

（取材・文／有限会社明和企画 野垣博文）

顧客倍増計画!!!

資料ダウンロードできます



名刺とチラシが合体したメーチャ



㈲デザインスペースマジック **MAGiC inc.** ☎045(875)0633

経営者のみなさまへ

伝えよう あなたの会社の思い!!

記念誌 広報誌
機関紙... etc

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12
TEL (045) 785-1700 FAX (045) 784-6902
株式会社 神奈川機関紙印刷所

60年間性能維持
ランニングコストゼロ
メンテナンスフリー

水道管に付けるだけ! 活性化した天然水を生み出す!

病院・介護施設
設置実績多数!



導入効果の事例

- 配管の延命 (マンション・ビルの給水管)
- スケールの抑制 (工場内の配管)
- 配水の改善 (ビルトイレの下水管)
- 藻類の抑制 (水耕栽培の配管)
- 熱交換器の改善 (ボイラー内の水質改善)

**高性能、低価格に
なって、家庭用新発売!**

高密度磁束活性水装置
本体価格 39万円
(税別/工事費別途)

愛用のご感想

子供たちの健康を考え「ビッグポール」を取り付けました。水がおいしくなり、子供たちも毎日たくさん飲んでます。先生方にも好評で、拭き掃除に使用すると、においがなくなり、手に優しいと好評です。赤ちゃんの粉ミルクを溶く水やお風呂のお湯・給食の調理、夏場のプールなどで使用しています。

———社会福祉法人 あすなろ保育園様

奇跡の活性水で
100歳人生を!



株式会社HRD正規代理店
有限会社モナミック
代表取締役 菊地善一

〒224-0053 横浜市都筑区池辺町4876

TEL/FAX **045-934-5711**



URL <http://www.monamic.net>

MAIL info@monamic.net

詳しくは **エッチャールディ** 

NEW FACE 新会員紹介

	会社名	社内役職	会員名	所属支部	入会日	事業概要	紹介者
1	(株)あおぞらポスト	代表取締役	新井 祐太	小田原	2021年2月1日	広告のポスティング並びにそれに付随する業務、デザイン企画・製作などの代理店業務	小林淳一
2	(株)プリミス	代表取締役	白神 敬太	横浜みなと	2021年2月1日	新規事業開発、商品企画コンサルタント、コーチングスクール講師	事務局 (FB)
3	ミツル社会保険労務士事務所	代表	大場 貴之	川崎	2021年2月2日	労働保険、社会保険各種お手続き代行	外木宏明
4	(株)岩槻アルミケース	代表取締役	金子 昌浩	県南	2021年2月3日	食品容器の製造	宮田雅章
5	S.Design Create	代表	清水 裕介	相模原	2021年2月15日	治工具の設計・製作、3Dプリンターによる試作	後藤慎一
6	(株)レッドウッド	代表取締役	鈴木 琴葉	相模原	2021年2月15日	就労継続支援B型事業 (2施設)	本庄浩義
7	(株)glowf	代表取締役	松石 久則	相模原	2021年2月15日	電子機器の組立配線、量産品の荷受け検査梱包出荷等一式請負	本庄浩義
8	(株)Dam-Go	代表取締役	田村 祐一郎	横浜みなと	2021年2月18日	Web・アプリなどのデザイン制作及びコンサルティング業務	齊藤健司
9	合同会社アスリード	代表社員	松本 健	小田原	2021年2月22日	福祉施設、飲食、就労継続A型	常盤幸郎

2021年3月1日現在会員数：784名 (全国会員数：45,859名)

会員Information

～会員皆様からの情報をお待ちしております～

住所変更

(株)フラタニティ 代表取締役 溝口彰人氏 (横浜北)
旧：〒225-0023 横浜市青葉区大場町906-1
新：〒242-0021 大和市中中央4-1-17

編集後記

私自身そうですが…この時期は花粉症の方には悩ましい季節ですね。年度末の慌ただしい時期も終え、春になり気分的にもなぜかワクワクする4月。外を歩けば、期待を膨らませたフレッシュな新入社員や学生が多く見かけることでしょう。年度始まりのこの4月。経営者だからこそ改めて同友会で学び、フレッシュな気持ちで前向きに進んでいきましょう!

株式会社ソリッドプラス 鈴木 大



家具職人から経営職人へ 「会社と社員の未来」の設計図を描く

木の魅力にはまった家具職人が、肩書だけの社長になった

信亜装飾有限公司は1978年に創業、現在は社員10名でオーダー家具を製作している会社だ。1991年、宮大工 西岡 常一氏の著書「木に学べ 法隆寺・薬師寺の美(小学館文庫)」に感銘を受け、木を扱う職人を目指し、現代表取締役 浅井 雄二氏は同社に入社した。2002年にオーダー家具部門が有限公司シークとして法人化、同社社長に就任、2016年には信亜装飾の代表取締役に就任している。

こう見ると順風満帆に見えるのだが、シークの社長時代を「ものづくりのために生きているのに、実務に追われて造れない。肩書は社長でも実質の経営者は先代。社長なんて何もいいことがないと思っていました。」と語る。

精神的に追い詰められている。そんな顔をしていたのだろうか。義姉(株式会社アサイ・エンジニアリン

グの浅井 一実氏)から「無料だから例会に参加してみない?」と同友会に誘われた。ゲスト参加した例会で自分よりも年下の経営者が報告する内容に衝撃を受けた。

例会後、冷静に会社のことを考えた。設備もある。売り上げもある。社員もいる。銀行からの信頼もある。すべて先代が築きあげたものだ気が付いた。

オーダー家具の未来を拓くために

同友会入会を機に「会社と社員の未来」という設計図を引き直した。まずは浅井氏の入社後に廃止されていた健保や年金の復活など労働環境の改善を行った。

社長としての欲も出てきた。大型チェーンやインターネット販売の既製品が台頭する中で、いかにして差別化を計り会社を存続させていくか。経営指針作成部会の門を叩き、経営と向き合い、経営計画を考えた。

仕事中よく怖い顔をしていると言われるんですが、集中すると怖い顔になっちゃうんです。」とやさしい笑顔の浅井氏。



客様に配信することも検討している。自社ブランド製品の開発・販売も行っていく予定だ。

そして、横浜市工業技術支援センターの支援のもと、デザイン産学連携プログラムもスタートさせた。今年度の課題は「合板端材を使った生活デザイン雑貨」。学生と打ち合わせを重ね、試作品の発表会までを行った。これが非常に勉強になった。「同友会の会員企業に子ども向けのワークショップを開催したことがあるのですが、職人にはこういう刺激が必要。今後も定期的に開催していきたいと考えています。」

社員とともに会社の設計図を描き始めた浅井氏。次は経営職人を目指す修行の道を歩き始めている。



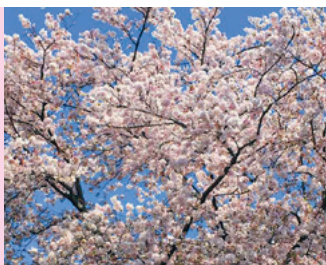
難しい加工も職人が丁寧に対応

「主要取引先はハウスメーカー。これからは個人客を増やしていきたい。そのためには情報発信が必要。」と浅井氏。社員にタブレットを配布し、現場でもできるだけ写真を撮り、施工事例・不具合事例などの社内共有を始めた。また、社内連絡や作業の進捗状況の報告にも活用している。将来的には、製作過程の写真や動画をお

〈取材・文：取材・文：(株)アールジャパン 荒岩 理津子 / デザイン・レイアウト：(有)デザインスペースマジック 佐藤慎治〉

彩時季
4月

小柳人事労務サポート
小柳 里恵子
(こやなぎりえこ)
(横浜中央支部)



4月は、桜に彩られている思い出が多いですね。しかし、昨年は一変し、当たり前のように桜とともにあった恒例行事は、ままありませんでした。1年たっても、まだ、ままならない、は続いていて、当たり前のことが、有り難いことだったのだ、と思う日々を送っています。時折、しんどくなりますが、桜を眺めれば、きっと心も癒されますね。毎年、変わらずに、美しく咲いて、心穏やかにしてくれる桜に感謝です。ありがとうございます。

【広報委員】

【横浜中央支部】 中林正幸、網野雅広
松村千代、堤 由里恵、今井鉄平

【横浜みなと支部】 野垣博文、
本田新市、川崎實智郎、木村亮太

【川崎支部】
外木宏明

【県央支部】
岡部達彦、天野哲也

【湘南支部】
鈴木 大

【県南支部】
荒岩理津子

【小田原支部】
小山暢宏、本木和子

【たま田園支部】 佐藤慎治、鈴崎治男、
佐々木良司、卯月由美

表紙/photo：中林正幸(有)マスキクリエイターズ / design：佐藤慎治(有)デザインスペースマジック

神奈川県中小企業家同友会
同友かながわ第425号

2021年4月1日発行(月刊) 毎月1回1日発行 編集責任者/中林正幸 発行/神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 制作・印刷/株神奈川機関紙印刷所